

第二外国語 選択調査

～2021年度3・4Q以降の第二外国語「選択必修科目」の履修について～

第二外国語「選択必修科目」の履修について、1つの言語を初級1から初級4まで継続して履修するか、2つの言語を2単位ずつ履修するか、教務 Web システムで選択調査を実施します。以下の説明を精読し、調査に回答してください。

 回答期間後の言語の変更は認められません。選択調査で回答した言語を履修します。

選択調査回答期間：2021年6月14日（月）～2021年6月30日（水）

回答方法：

調査期間中に教務 Web システムへログインすると、調査画面が表示されます。説明等を精読し、回答してください。回答を送信すると、通常の教務 Web システム画面へ遷移します。

送信した回答は調査期間中であれば修正できます。教務 Web システム画面トップ「アンケート」欄に『調査タイトル（回答済）』と表示されるので、クリックして調査画面を開き、再度回答してください。回答が上書きされます。回答期間後の変更は出来ません。

【 1言語のみで4単位修得する場合 】

設問1の①「2021年度第1・2Qと同じ言語の『初級3・4』を履修する」を選択します。
設問2の回答をする必要はありません。

【 2言語で2単位ずつ計4単位修得する場合 】

2022年度第1・2Qに開講される言語の中から、新たな言語を選択・履修します。
設問1の②「2022年度第1・2Qに別の言語を履修する」を選択します。
設問2において来年度第1・2Qに開講予定の以下の言語のうち、本年度未修の言語を一つ回答してください。以下の通り、言語によって時間割が異なりますので注意してください。

○ドイツ語初級1・2 ○フランス語初級1・2 ○中国語初級1・2

○ロシア語初級1・2 ○スペイン語初級1・2

（2022年度第1・2Qの火曜日1・2時限、3・4時限、水曜日1・2時限、3・4時限に開講予定）

○イタリア語1・2 ○韓国語1・2

（2022年度第1・2Qの水曜日1・2時限、3・4時限に開講予定）

【 上記二つのいずれにも該当しない場合 】

設問1の③「上記①②のいずれにも該当しない」を選択してください。

対象：留学・休学を予定している学生、第二外国語の単位が認定されている学生（留学生・編入生）

- ※ 選択した言語の変更は認められません。
やむを得ない理由で選択の変更を希望する場合は、変更希望申告受付日に申し出てください。第二外国語教員による審議を行います。審議を受けても認められない場合があります。
- ※ 選択調査で回答した言語を履修登録しなかった場合や、単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修が必要です。なお、その場合も言語の変更は出来ません。
- ※ 「選択必修科目」として選んだ言語4単位を修得できた者に限り、上記の7言語を卒業要件に含まれる「選択科目」として履修することが出来ます。
- ※ 電気電子系では、2022年度第1Qの水曜日1-4限に300番台の専門科目が開講されます。そのため、水曜日のみ開講されるイタリア語、韓国語を2022年度に選択・履修することはできません。この2言語の学修を希望する学生は、2023年度以降に履修が可能です。電気電子系の学生は、この点に十分留意して、選択調査に臨んでください。
なお、火曜日1-2、3-4限にも開講するドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語は2022年の第1・2Qに選択・履修が可能です。

今後の予定

2021年6月14日(月)～6月30日(水)	第二外国語選択調査回答期間
2021年9月上旬頃	選択調査回答結果連絡
2021年9月下旬	①選択者 クラス掲示
2021年9月下旬	変更希望申告受付
2021年10月上旬	変更希望の審議結果掲示
2022年3月末	②選択者 クラス掲示

クラス発表・お知らせ等は、メールおよび西3号館3階掲示板にてお知らせします。

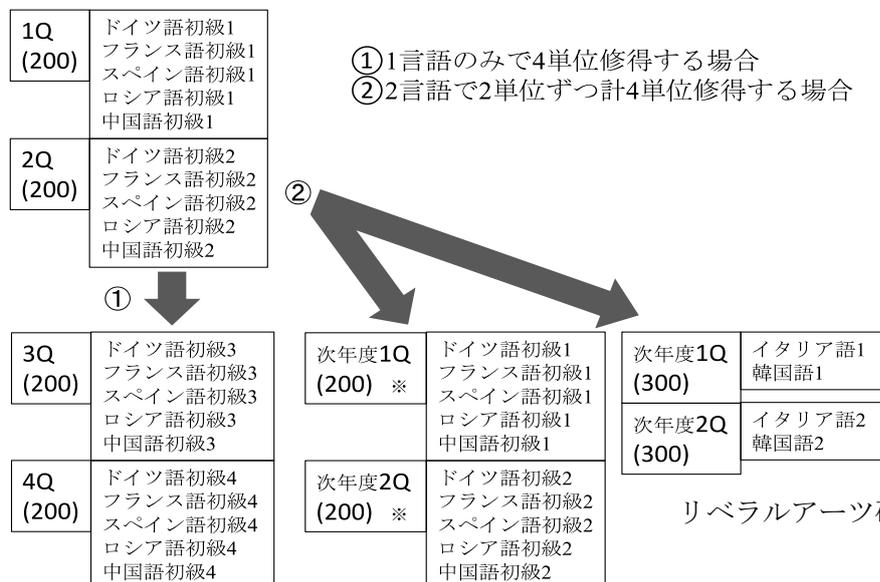
教務webシステムでは、選択調査で回答した言語の科目が一時保存状態で登録される予定ですので、各自、言語とクラスを確認してください。

語学学修に関する質問は外国語学修相談室(西3号館4階405、要予約)、

選択調査に関する質問は外国語事務室(2gojim@fl.ila.titech.ac.jp)まで。

質問メールは、件名を、「【20B-B 質問】学籍番号」とし、本文に「学籍番号」「氏名」「問い合わせ内容(具体的に)」を明記してください。

第二外国語必修4単位の履修方法フローチャート



※1度履修した言語は選択できない。